

2023年(令和5年)  
1月11日 水曜日  
第1903号

# 京都自動車新聞



京ト協 過積載防止で啓発活動  
2023 新春座談会 第2回  
A P I T カー用品レポート1月号  
京自販・自販連京都 役員会を開催  
◀ 京整振 点検推進ウェブキャンパ

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidisha-np.jp https://kyotojidisha-np.jp

## SDGs意識した取り組み本格化

近畿共済▷三井住友海上と包括契約 京ト協▷独自登録制度



契約書を手にする坂田理事長(左) 具体的には事故防止セミナーでSDGs活動や労務問題、事業継承への支援アドバイスなど、これまで近畿共済としてあり

近畿交通共済協同組合(坂田喜信理事長)は12月20日、三井住友海上保険とSDGs(持続可能な開発目標)への取り組みについて包括契約を結んだ。事故防止セミナーのメニューにSDGsや労務問題などを盛り込み、組合員サービスを拡充するのが狙いだ。京都府トラック協会(荒木律也会長)も2023年度からトラックトラックを走行させる計画で、SDGsの普及促進に向け本腰を入れる方針。23年はSDGsを意識した取り組みが各団体で本格化しそうだ。

契約書の第1条で、両者による活動を推進し、組合員へのSDGsの推進に合員の持続的な発展、課題解決を図ることが目的と定められた。具体的には事故防止セミナーでSDGs活動や労務問題、事業継承への支援アドバイスなど、これまで近畿共済としてあり

上げてこなかった内容を追加。組合員に対してメリットの高いセミナーを提供することで、組合員事業所の経営を総合的にサポートする考えだ。契約締結に際し、坂田理事長は「運輸業界が低迷している中、2023年4月から働き方改革が実施される。待ち時間が拘束時間になるのかなど問題も多く、運輸局や全日本トラック協会(坂本克己会長)が話し合っているものの、本当に苦しい我々運送事業者も会議に参加させてもらえたら」と思っている。その上で、「運送事業者にとって、一番重要な課題は交通事故の削減。

そのためにSDGsの推進について三井住友海上と連携、知恵を拝借することで、少しでも事故を減らすことができた」と考えている。本日を起点に近畿共済、三井住友海上が一丸となりSDGsを進めながら、事故防止という問題を究明していきたい」と話している。

近畿交通共済協同組合の坂田喜信理事長は12月20日に開いたプレス会議の席上、三井住友海上保険とのSDGs包括契約に触れ、「SDGsを進めていく。事故件数はコロナ禍の影響で減少しているものの、今後、一気に増えることも予想される。半面、利益率が落ちる可能性があるもの、今まで以上に組合員に役立つような新商品を開発、掛け金の改定を考えていきたい」と強調した。プレス会議は今回で3回目。

### 追跡 データベース

— 東京商工リサーチ編 —

## 倒産数、増勢が続く

### 10月 コロナ破綻は高止まり

昨年10月の負債額100万円以上の全国企業倒産件数は、前年同月比13.5%増の596件と7カ月連続で前年を上回った。対前月では2カ月ぶりに減少に転じたものの、増勢は強まりつつある。このうち京都は20件。東京商工リサーチがこのほど公表した。

産業	倒産件数	
	10月	前年同月比(増率)
農・林・漁・鉱業	4	±0.0%
建設業	93	1.08%
製造業	81	50.0%
卸売業	76	22.58%
小売業	80	8.1%
金融・保険業	0	-
不動産業	20	±0.0%
運輸業	29	45.0%
情報通信業	20	66.66%
サービス業ほか	193	3.76%
合計	596	13.52%

業は低減状況を保った。農・林・漁・鉱業、不動産業は前年と同数だった。一方、20年2月以降に起こったコロナ関連の経営破綻は、12月9日現在で4927件に上った。京都は前月と変わらず97件。22年に入り、コロナ破綻の増加トレンドは、月別最終件数を幾度となく更新した前年と比べると、やや鳴りを潜めていたものの、ここにきて業種別では、飲食業が突出し、建設業、アパレル製造・販売、飲料品卸売業、宿泊業の4業種がこれに続く状況は変わらない。いよいよコロナ関連融資の据え置き期間が終了し、返済が本格化する。今後、主に支援の枠組みから漏れた企業などで、コロナ破綻は当面増勢が続くとみられる。

## ブロードリーフの新しいクラウドはじまる

らくらく導入、かんたん操作。『日常業務の効率化』をサポート!

- PC、タブレット、スマホ対応
- 必要な機能を自由に組み合わせ
- 月額契約のサブスク対応

顧客・車両・履歴管理 | 伝票作成業務 | 顧客アプローチ業務

株式会社ブロードリーフ www.broadleaf.co.jp  
TEL 075-661-1050 FAX 075-661-1051